

IYS通信

2022年2月発行 2022早春号

インターユース堺事務局

堺市堺区南瓦町3番1号高層館6階

堺市人権部人権推進課内

Tel 072-221-9280

Fax 072-228-8070



御挨拶申しあげます

向春の候、皆様には、益々御清栄のこととお慶び申しあげます。
また日頃は、当会の事業に多大なる御理解、御支援を賜り、心より御礼を申しあげます。

2019年12月に端を発した新型コロナウイルス感染症は、わずか数か月の間にパンデミックと呼ばれるほど、世界的に拡大していきました。

そしてその感染拡大は、社会的・経済的にも世界に大きな打撃を与えるとともに、社会の様々な矛盾や問題を可視化させてきました。また、誤解や偏見に基づく不当な差別などの新たな人権侵害も発生しました。

そういった意味から、新型コロナウイルスへの対応は、予防や治療といった問題にとどまらず、社会変革に対する取組課題として考える必要があるとも言われています。

コロナ禍により、世界中で人的交流が中断・制限されてきました。当会におきましても、安全確保や健康管理だけでなく、参加する側のメンバーが感染していた場合の影響を考慮し、前身であるIYY(国際青年年記念堺連絡会)から、35年にわたって続けてきた青年海外派遣事業を始め、各種の事業を中止させていただきました。

そのような時であっても、「情報」だけは「自由な往来」をしています。

人的交流が中断・制限されているこの時、多くの人がある「情報」を頼りにし、活用しており、いかに「情報」を手に入れ活用するかは、とても重要な事となっています。今後もさらに、次々に新たな「情報」が届いて来る事でしょう。

しかし、忘れてならない事は、それらの中には、「悪意のあるもの」や「根拠・いわれのない」ものも少なくないという事です。大事なものは、そこで得た「情報」の真偽についての確認です。正確な判断ができる知識と感性です。「そこにあるもの」を「そこにあるもの」としてだけ信じるのではなく、何が真実なのか、その向こうには何があるのかを見極める事のできる、幅広い視野をもつ青年の育成が重要であると私たちは考えています。

昨年は東京オリンピック・パラリンピックが、参加者制限のなか開催されました。2025年には大阪・関西万博が予定されています。今までと違った、「新たな時代の新たな国際交流」を考えていく時代に入ったといえるのではないのでしょうか。

「新しい時代」を作るのは、青年の“熱と力”であり、青年には無限の可能性が 있습니다。

私たちインターユース堺は、今後も【参加】・【開発】・【平和】・【人権】をテーマに、世の中の不安を取り除き、明るい未来の建設に貢献できる、人権意識と国際感覚を身につけた、次世代を担う事のできる青年の育成に取り組んでまいりますので、皆様の更なる御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

2022年2月

インターユース堺 会長 白本 忠史



ヤングサンタ奮戦記

2021年12月19日、かなり「あわてんぼう」なサンタさんが駆け抜けていきました。



昨年の12月、サンタさんは「来年はみんな元気で会おうね～」と約束をしてお別れしました。しかし現実の2021年は、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言から始まりました。

いったいどうなるんだろうという思いとは裏腹に、夏に向かって世間に広まるのはデルタ株やら第5波やらの声。このままでは実行委員会の開催もままならず……。世間からは「ガマンの限界」という声も聞かれていましたが、子ども達はもっと辛いのでは……。

「ええいこうなりゃ、落ち着くのを待っていても仕方がない！」との事から9月初頭に実行委員会（オンライン）を開催。そこでの決定事項は「工夫さえすればヤングサンタはできる！だからやる！」という「根拠なき実行宣言」ですが、基本的な方法として、昨年と同じ「オンライン訪問」で、昨年参加いただいた家庭からの御意見をもとに、さらに工夫を加える事で、双方向で楽しめる内容にする事としました。

コロナ騒動も妙に落ち着いた10月。いよいよ始まった参加家庭の募集。都合により大々的にはできませんでしたが、それでも初めて申し込みをいただいた家庭もあり、申し込んでいただいた家庭に共通していたのが、「コロナ禍で数々のイベントが中止になり、せめてクリスマスは楽しませたい」という保護者様の思いでした。



そんな思いに応えたいと、新たなスタッフとして3名が加わり、日々刻々と変わる情勢の中で、「最悪な状況でもできる最善」をめざして、準備作業が始まりました。



オンラインでは色々な打ち合わせを行えますが、作業はできません。11月中頃からは、スタッフ各人が自分の時間を割いて、買出しやカード作りに奔走。

でき上がったものなどを持ち寄って、スタッフが初めて集まったのが、本番の1週間前の12月12日、次に集まるのは本番当日という、世間の常識では考えられない離れ業。それを成し遂げたのは、みんなの思いはただ一つ！だったからではないでしょうか？

そして当日、小さな会議室二つを「スタジオ」と「調整室」として展開、3ステージに分けての本番を、サンタもスタッフも毎回交代しながら、子どもたちと一緒に「楽しいクリスマス」を過ごさせてもらいました。



それでもやはり、子どもたちと直接触れ合う事で得られる「夢と希望と喜び」には及びません。今年についてもすでに、第6波や変異株で大騒ぎになりました。これから先も、感染拡大や、ワクチン接種の進捗など、どうなっているのかわかりませんが、また、新しい実行委員会を構成し、「新時代のヤングサンタ」をめざしていきたいと思います。

(実行委員会：N)

出前授業に行ってきました。

インタビュー場では、堺市の「どこでもセミナー『まちづくり出前講座』」と、堺市教育委員会が実施する「企業による学びの応援プロジェクト」に「外国の地で気づいたこと～人権意識と国際感覚～」として登録をしています。

知っているようで知らなかった事、少し知っているだけで全てだと思い込んでいた事、知らないという事に気づいていなかった事など、海外をテーマにするといくつもの発見があります。それらを、海外派遣事業として、実際に行ったからこそ分かった事や、見る事ができた景色など、記録写真や動画などを交えて、お話をさせていただいております。

(2021年11月12日)

今回は、市内の中学校の職業講話(キャリア教育イベント)としてお招きを受け、2年生の生徒さんたちを対象に、その名前もよく聞き、なんとなくイメージする事はできるけど、詳しくは知らない(わからない)モンゴルについて、写真や動画を交えてお話をさせていただきました。



中学2年生といえば、これからの受験勉強やクラブ活動など、身近な範囲での目標に向かって活動する学年ではありますが、その向こう側には、自分たちと異なる文化や伝統が存在する事、たとえ生活する環境は違っていても、人としての共通点などがある事に興味を持ち、広く大きな目標を抱いていってほしいものです。

(2022年2月8日)

前回に続き、市内の小学校からお招きを受け、2年生の生徒さんたちを対象に、お話をさせていただきました。

小学2年生ではモンゴルの昔話についての授業がありますので、その前にモンゴルってどんな国?と興味を持てる様なお話をというご希望にあわせ、モンゴルの自然環境やその生活様式、都会と地方町との違いなど、私たちの普段の生活と大きく異なる事や似ている点などについて、お話をさせていただきました。



今年度は、中学校と小学校でお話の機会をいただきました。本来であれば、年齢の近い(当時の)団員に話をしてもらったところですが、何分にもコロナ禍の中ですので、事務局で担当させていただきました。

近い将来、この世代の子どもたちが主役となる時代がやってきます。今はまだ「海外に行く」のは困難かもしれませんが、その時には、「互いを認め合い尊重し合う事のできる世界」に大きく羽ばたいていってくれる事を心から願います。

インターユース堺 2022 年度総会について

インターユース堺 2022 年度総会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止と皆様の安全確保と健康管理の観点から、規模を縮小し開催する事といたしますが、総会の成立要件として、インターユース堺会則第 15 条第 2 項第 2 号により、会員数の過半数以上の出席(委任状を含む)を必要としますので、会員の皆様におかれましては、御多忙のところ誠に恐縮ではありますが、委任状、もしくは書面表決書の事前提出に御協力をいただきますよう、お願いを申し上げます。

なお、出席を御希望される場合は、開催時間及び会場をお知らせいたしますので、事務局まで御連絡くださいますようお願いいたします。

- 1.実施予定日 2022 年 4 月 8 日(金)
- 2.予定案件等 2021 年度事業実施報告について
2021 年度決算認定について
2021 年度会計監査報告について
2022 年度役員選出について
2022 年度事業計画の承認について
2022 年度予算の承認について
3. 議案書及び委任状・書面表決書様式については 3 月下旬頃に会員の皆様宛に送付をさせていただきます。

インターユース堺 2022 年度会員登録 及び年会費について

インターユース堺では平和や人権が尊重される社会の実現に貢献できる人権意識と国際感覚を身につけた青年の育成を目的に活動しております。会員の皆様には事業の企画・運営・実施に参加いただいております。国際交流活動、ヤングサンタ等の自主事業実施にあたりましては、会員の皆様からの会費を活用させていただいております。皆様からの御支援と御協力に、心より感謝申し上げます。

当会の会員についてはインターユース堺会則により、各種行事への参加及び会費の納入をもって、会員資格の継続としておりますが、2021 年度につきましては、その会員資格の継続条件の設定、実施が困難になる事が想定されたため、2020 年度会員の皆様を自動的に 2021 年度会員として継続処理を行わせていただきました。

2022 年度におきましても、会員の皆様が参加可能な事業も非常に限られた範囲になる事が予想されますので、2021 年度同様、会費の請求を凍結するとともに、2021 年度会員の皆様を引き続き、2022 年度会員として継続処理をさせていただきます。つきましては会員継続に都合の悪い方、退会を希望される方がおられましたら、誠に恐縮ではございますが、事務局まで御一報いただきますようお願いいたします。

また、お知り合いの方等で、人権意識と国際感覚を持った青年の育成に御理解をいただける方がおられましたら 是非ともIYS会員として御紹介くださいますよう、併せてお願いを申し上げます。